

(5) 各種タイマー値

メール処理方式において規定するタイマー値一覧を表 4-3-22 に示す。また、各タイマーの設定箇所について図 4-3-24 から図 4-3-26 に示す。

表 4-3-22 タイマー値一覧

I D	監視内容	タイマー値
T O 1	利用者システム送信時の利用者システムと、センター側メールサーバの SMTP コネクション監視時間	利用者が規定
T O 2	利用者システム受信時の利用者システムと、センター側メールサーバの POP3 コネクション監視時間	利用者が規定
T O 3	利用者システムが、センター側メールサーバに SMTP コネクションを接続したあとの無通信時間。	2分4時間
T O 4	利用者システムが、センター側メールサーバに POP3 コネクションを接続したあとの無通信時間	2分
T O 5	NACCS センターサーバ内で何らかの異常が発生し、センタービジーである旨の処理結果通知電文が返却されてきた場合の再送可能間隔。	3分以上

(注) タイマー値は、現行システムの設定値である。

(注) 本表の ID 欄に示す T01～T05 は、図 4-3-24～図 4-3-26 に示す各タイマーの ID を示す。